

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—367—

2018.10.19

◎続：焼夷弾のリボンの色

青木千里さんより

焼夷弾のリボンの補足です。母は「青い」と表現していましたが当時の米軍のニュースフィルム（白黒）では麻そのものの色にしか見えず、確認のため調査続行しておりました。

米軍の使用した焼夷弾には何種類かあって、ニュースフィルムのはM69型、他にM47型というのもあったようです。名古屋にもこの型が投下された記録がありました。

「ルメイの焼夷電撃戦(米軍資料): 参謀による分析報告」 奥住喜重、日笠年男 著

さらにこちらのブログに同じ焼夷弾の展示が紹介されていました。実物展示は親爆弾の残骸ですが、図に子爆弾のリボンが描かれており「青い」色です。(群馬県伊勢崎市に投下された物)確かにこれほど鮮やかな色なら女の子が惹きつけられたのも納得できます。

[https://blogs.yahoo.co.jp/ka9tsu28e\\_1220/36720828.html](https://blogs.yahoo.co.jp/ka9tsu28e_1220/36720828.html)

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>